



Continental ContiSportContact 2

コンチネンタル
コンチスポーツコンタクト 2

バイオニックテクノロジーを採用

トレッドを見るとセンターグリップ中心のコンベンショナルパターン。だがその中には、スパイダーズウェブ（蜘蛛の巣）キャットポー（猫の足裏）構造といった、自然界の生存競争の中で生物が身に着けた知恵を応用した技術を採用している。ブレーキング時にはタイヤと路面との接地面積を広く確保し、ウェット路面でもドライ路面でも優れた制動能力を発揮する。



超高速走行時のタイヤに働く遠心力や、発熱による膨張も制御する。これによる高速操縦安定性は走る楽しみを増幅させる。

高速レーンチェンジ時においても高い安定性を発揮



高い技術力と知識、豊富な在庫を求めて都内からの顧客も多い。コンチカラーであるオレンジの外観が目印。



今回協力いただいた静岡県清水市のコンチショップ「ベースメーカー」さん。V-MAX も取り扱っている。



映画化もされた人気漫画『イニシャル D』（筆者がモデル!?）のロケ地である群馬県榛名山でのショット。

今月のヘアライン号DATA

- 走行距離 246,358km
- 月間走行距離 3,066km
- 使用ガソリン 450ℓ
- 平均燃費 6.81km/ℓ
- エンジン載せ替え 233,944km 時

ト」を選択して試してみよう。実装着テストでの第一印象は「剛性感」。真円度が高いためか転がり抵抗も少ない感覚。一皮むけたあとのテストで山岳コースを走ってみた。グリップも申し分なく、何よりも滑り出しのインフォメーションが分かりやすい。これはテストのために無理に6リッターの大トルクでパワーを上げておいて、一般のユーザーがこのサイズのタイヤでグリップ限界を超えることは恐ろしくないであろう。そして何よりも特筆すべきは超高速巡航時の安心感、レーンチェンジを繰り返す高速スラロームでの安定

感。評判通りの折り紙付き性能と言えよう。コンチスポーツコン2は、ハイパフォーマンスカー向けタイヤに要求されるドライとウェットでのグリップ、高速操舵性、制動性能といったトータルの総合性能とバランスでは、間違いなく最時点のタイヤと断言できる。もし貴兄が、アクアライン等で最速巡航を目指すのであれば、さらにに上級バージョンの超弩級の「スポーツコン2 MAX」も用意されている。これはプラグタイプ採用の360km巡航が可能で、WEBカタログには未掲載の裏バージョン。一部のコンチネンタルショップでのみ販売している。



500Eと陸自のメカクルーザーとの比較。「W124 までのベントは戦車のイメージ」を再認識！ 両車の縦横のプロポーションが同じところに注目。

タイヤサイズ一覧 Continental ContiSportContact 2

19 インチ	315 / 25 ZR 19	18 インチ	235 / 40 R 18
	255 / 30 ZR 19		235 / 40 ZR 18
	265 / 30 ZR 19		245 / 40 R 18
	275 / 30 R 19		245 / 40 ZR 18
	275 / 30 ZR 19		275 / 40 R 18
	295 / 30 ZR 19		255 / 45 R 18
	225 / 35 ZR 19		275 / 45 R 18
	235 / 35 ZR 19	17 インチ	205 / 40 ZR 17
	245 / 35 ZR 19		245 / 40 R 17
	255 / 35 R 19		245 / 40 ZR 17
	255 / 35 ZR 19		255 / 40 ZR 17
	265 / 35 ZR 19		215 / 45 R 17
	275 / 35 ZR 19		225 / 45 R 17
	285 / 35 ZR 19		225 / 45 ZR 17
	245 / 40 ZR 19		225 / 45 R 17
	255 / 40 R 19		235 / 45 R 17
	255 / 40 ZR 19		245 / 45 R 17
	275 / 40 ZR 19		245 / 45 ZR 17
	245 / 45 R 19		205 / 50 R 17
18 インチ	285 / 30 ZR 18		205 / 50 ZR 17
	295 / 30 ZR 18		225 / 50 R 17
	225 / 35 ZR 18		235 / 50 ZR 17
	245 / 35 ZR 18		205 / 55 ZR 17
	255 / 35 ZR 18	16 インチ	205 / 45 R 16
	265 / 35 R 18		205 / 50 ZR 16
	265 / 35 ZR 18		225 / 50 R 16
	275 / 35 R 18		205 / 55 R 16
	225 / 40 R 18	15 インチ	195 / 45 R 15
	225 / 40 R 18		
	235 / 40 ZR 18		

※価格はオープン。上記サイズ以外に 20 ～ 22 インチもラインナップ。詳細はホームページを確認しよう。 <http://www.continental-tire.jp/>

500E 倶楽部

第7回

熱血的 W124 愛好家の広場

ヘアライン号は月間の走行距離が 3000km 超と多く、タイヤの減りも気になってきたところ。そこで今回は、注目のタイヤであるコンチネンタルの「コンチスポーツコンタクト 2」を装着してみた。500E ユーザーからも強い支持を得ているこのタイヤを、ワインディングで試す。

文=ニイバサトシ 撮影=アオキスタジオ/ニイバサトシ
協力=横浜ゴム株式会社/スピードジャパン/ベースメーカー/アンフィニ

今月のメニュー

- 注目タイヤレポート
- マフラー交換



ドイツ車が求める性能を高次元で実現

最速派のユーザーやチューナーからも強い支持を得ている。タイヤ選びは難しい。そう、500Eであれば、強力馬力、車重1.7トンの車体を、わずかハガキ4枚の接地面積に託すのであるからなおさらである。サーキット走行が前提なら、迷わず国産Sタイヤを選択するが、ヘアライン号は取材で全国を駆け回るといった使い方。それゆえ超高速巡航や都市部でのデイクロス、山岳路、雨の高速道路での性能も犠牲にはできない。加えて、走行距離が月間で3000km超と多いので、耐久性とスリップサインの直前まで性能が低下しないという特性も譲れないところ。そうなるべくと必然的に選択肢は絞られてくる。交換前のヘアライン号に履いていたタイヤは、定評のあるミシュランのパイロットスポーツ2。当初は同銘柄の履き替えを考えていたが、最速派を始めとするユーザーからの強い支持を得ており、また近年ロリンザ1他チューナーも指定しているコンチネンタルの「スポーツコンタク



500E 倶楽部

熱血的 W124 愛好家の広場

触媒の詰まり症状が出るようになってしまった

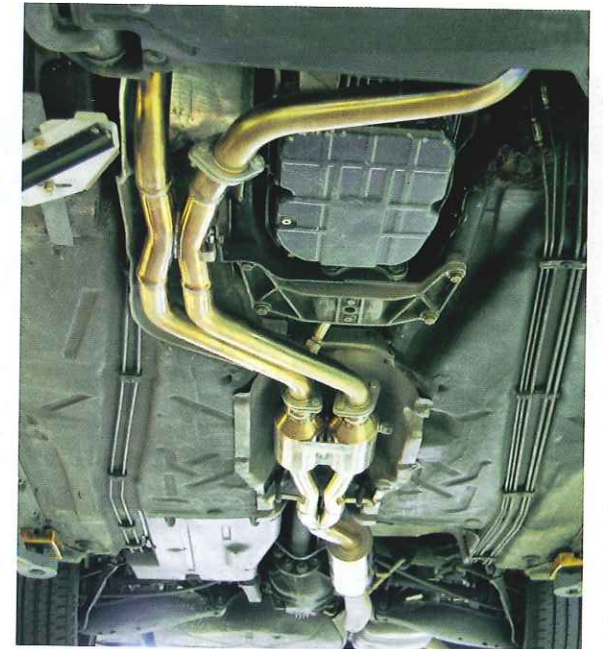
タイヤ交換後の超高速走行が原因か、はたまた経年変化や走行距離によるものか、触媒の詰まり症状が出るようになり、中高回転域の伸びが悪くなってしまう。

ヘアライン号は、純正触媒の交換推奨時期をとうくに超えているので仕方がないのだが、値段を聞けばフロントパイプ、触媒、サブマフラーの交換で50万円を優に超える。チューニングカー世代の筆者としては、ノーマルマフラーに何十万円も投資する気には正直ならない。

されど環境重視が叫ばれる昨今において、さすがに触媒レスというわけにもいかない。そこで触媒付きの社外マフラーに絞って調査をした。その中でチョイスしたのは、500E ユーザーに定評があるアンフィニ製のエキゾーストパイプだ。

中高回転域の悪化にともない社外マフラーに交換!!

経年劣化なのか、高速走行が原因なのかは分からないが触媒の詰まり症状によって、中高回転域の伸びが悪くなってしまった。しかし、純正触媒の交換となるとコストがかかり過ぎる。そこで選んだのがアンフィニ製のエキゾーストパイプ。JOY 耐号でも使用され、純正よりも清浄効果が高く、排気抵抗も少ないという製品である。



ステンレスの灼け色もいい感じ。左右バンクを繋ぐX集合部で排気干渉をさせデュアルで抜く構造。



朝日におう山桜を背に出口に向けてフルスロットル! 中低速域の実用レスポンスも向上。性能は茂木の JOY 耐レースでも実証済



触媒付きマフラーと適合書類付き触媒マフラーの違いがこの証明書。ユーザーは見分ける目を持つこと。



排気ガスレポート試験時の様子。証明書付きなので陸運局や支局への持ち込み車検もOK。

次号予告



赤城山の群馬県馬事公苑でNHK朝ドラ「ファイト」に出演の白馬「ジョンコ」とのコマ。『ジャーマンカーズ見た』で来苑者に録録プレゼント。

取材協力(財)群馬県馬事公苑
TEL027-288-7002



茂木 JOY 耐レースに参加の 500E を密着取材。6/17、18日には500E オーナーが応援に集う!

代表の森岡氏によれば、社外マフラーにありがちな低速域のトルク減少やコもり音を抑えたもので、長期間の試作品テストによって決定した集合部の形状と位置、そしてパイプ径のこと。複雑な形状のステンレスパイプと、ドイツ製メタリット触媒によって構成される品は、まさに一生モノである。

トンネルの中で窓を全開にして排気音を聞きたくなる感じ

このエキゾーストパイプは、純正よりも清浄機能が強く、もちろん排気抵抗も少ない優れたもの。テール部のメインマフラーは、純正かAMG等の社外品を好みで選択できる仕様となっている。

きちんと型取りされたエキゾーストパイプは、無加工で取り付けが可能。

能。早速装着し、気になる音をチェックしてみた。保安基準適合品というだけあり、アイドリングも静か。これなら深夜の帰宅も気にならない。中高速まで回すと乾いた甲高い音に変化するが、爆音やこもり音といった下品な音とは異なり、車格に合った快音仕様。何と言ってもロードをかけた試走してみると「うーん、気持ちがいい!!」AMGのカム乗りの山が復活して、中速域は巨人の手で背中を押されていく感じ。4000回転を超えての加速感は、慣れない人には、思わずアクセルを戻しそうになる感覚。上り坂でも下り坂だと錯覚させるパワーを取り戻すことができた。

トンネルの中で窓を全開にして排気音を聞きたくなる感じ! と言えば雲間気が伝わるであろうか。



シリンダーも割れてしまった悲惨な例。こうなるとビルト載せ替えて250万円以上の出費。



触媒の詰まりを放置したためガスケットが抜けてしまった M119 エンジン。変形した形状に注目。

問い合わせ: アンフィニ <http://www.infini036.com/>